

本項目は、報告書においては「資料編」として掲載することを想定している。

## 組合せパターンについて

本研究会は、あくまでも構成市である6市全体に係る基礎データの収集や広域的課題の整理、広域的なまちづくりの可能性の検討等を行うことを目的とするものであるが、社会経済情勢の変化や広域的な課題に各市がどのように対処していくかは、各市の住民の意向を踏まえて決められるものであり、6市全体で対処する他にも多様な可能性があると考えられる。

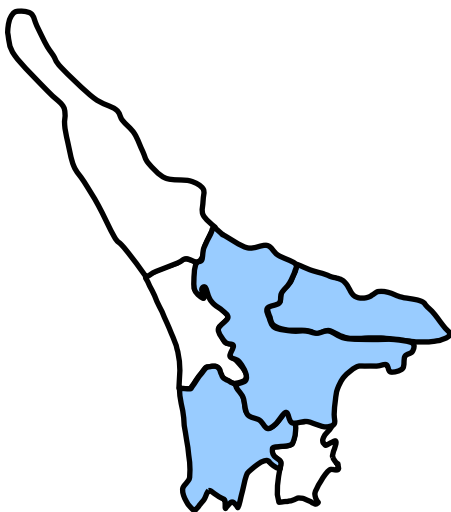
そこで、「共通項目・つながりについて」で整理した共通項目、つながりに着目した場合の組合せパターンの例を以下に示す。なお、ここで示すパターンは、各市の間で多様なつながりがある中で、交通網、通勤・通学圏、商圈など、特定のデータ等により示すことができるつながりに着目した場合のパターンであり、このほかにも多様なつながりがあることに留意が必要である。

パターンを示すにあたっては、共通項目、つながりがあることに加えて、合併によらない場合の人口要件の目安である人口が80万以上（※加えて、将来的に100万程度が期待できることも要件とされているが、ここでは現時点での人口のみに着目）となるものを対象としている。

### (1) 交通網のつながりに着目した組合せパターン

#### ① 放射線状の交通網に着目した組合せパターン1 ……パターン (A)

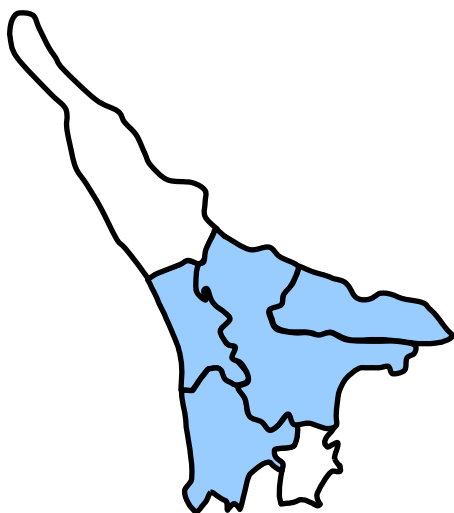
放射線状の交通網である常磐線、国道6号線によるつながりのある市の組合せ。



■構成市	松戸、柏、我孫子、
■人口	984,747 (人)
■面積	219.42 (km <sup>2</sup> )

② 放射線状の交通網に着目した組合せパターン2 ……パターン (B)

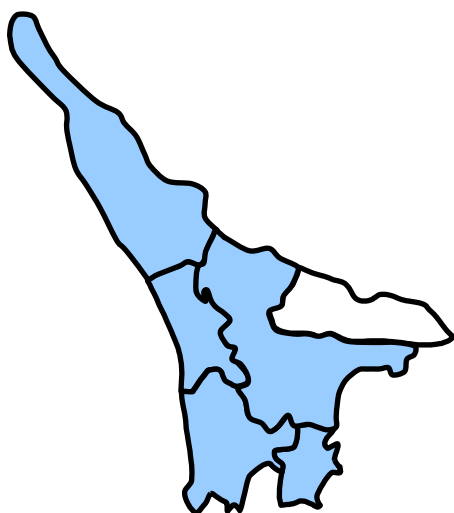
放射線状の交通網である常磐線、つくばエクスプレス、国道 6 号線、常磐自動車道、  
によるつながりのある市の組合せ。



■構成市	松戸、柏、流山、我孫子
■人 口	1,137,388 (人)
■面 積	254.70 (km <sup>2</sup> )

③ 環状の交通網に着目した組合せパターン ……パターン (C)

環状の交通網である東武野田線、武蔵野線、流山電鉄、新京成電鉄、国道 16 号によ  
るつながりのある市の組合せ。

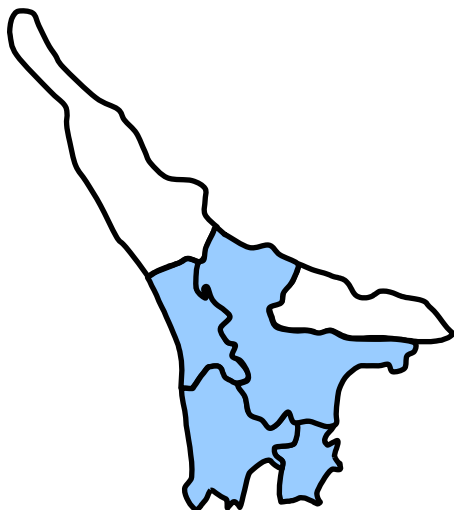


■構成市	松戸、野田、柏、流山、鎌ヶ谷
■人 口	1,260,235 (人)
■面 積	336.16 (km <sup>2</sup> )

## (2) 通勤圏・通学圏のつながりに着目した組合せパターン

① 通勤圏のつながりに着目した組合せパターン1 ……パターン (D)

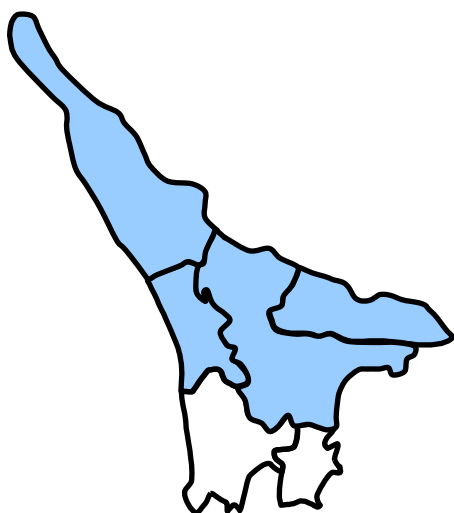
松戸市への通勤率が5%以上の市の組合せ。



■構成市	松戸、柏、流山、鎌ヶ谷
■人口	1,108,995 (人)
■面積	232.62 (km <sup>2</sup> )

② 通勤圏のつながりに着目した組合せパターン2 ……パターン (E)

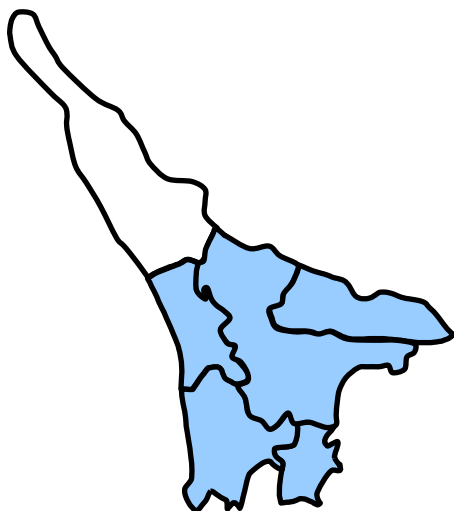
柏市への通勤率が5%以上の市の組合せ。



■構成市	野田、柏、流山、我孫子
■人口	816,049 (人)
■面積	296.91 (km <sup>2</sup> )

- ③ 通学圏のつながりに着目した組合せパターン1  
松戸市への通学率が5%以上の市の組合せ。

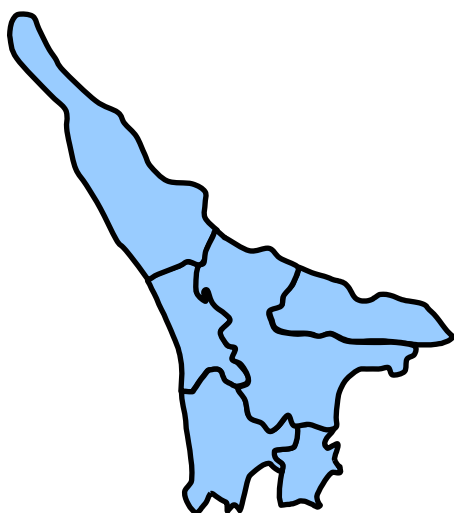
…パターン (F)



■構成市	松戸、柏、流山、我孫子、鎌ヶ谷
■人口	1,240,200 (人)
■面積	275.81 (km <sup>2</sup> )

- ④ 通学圏のつながりに着目した組合せパターン2  
柏市への通学率が5%以上の市の組合せ。

…構成6市



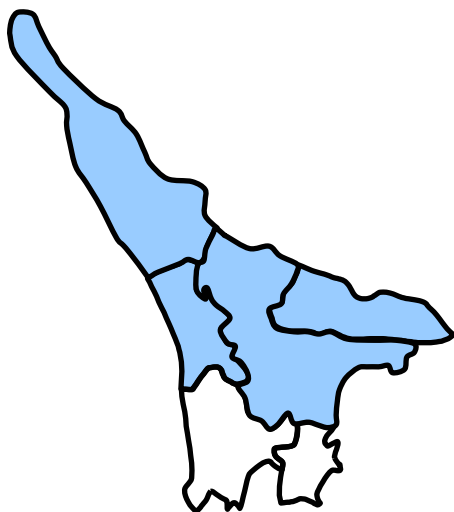
■構成市	松戸、野田、柏、流山、我孫子、鎌ヶ谷
■人口	1,391,440 (人)
■面積	379.35 (km <sup>2</sup> )

### (3) 商圏

① 広域的購買活動圏（衣料品購買圏）のつながりに着目した組合せパターン1

…パターン (G)

柏市を中心とした、柏市での購買率が10%以上の市の組合せ。

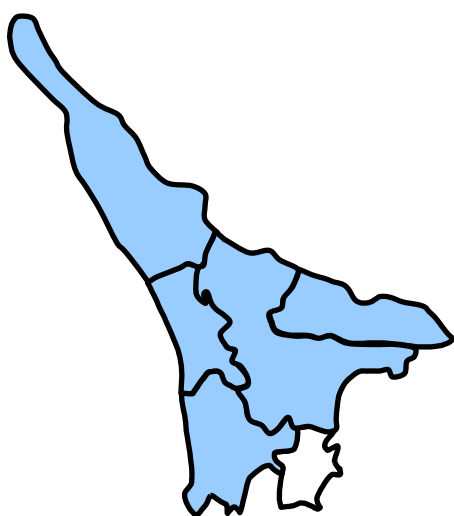


■構成市	野田、柏、流山、我孫子
■人口	816,049 (人)
■面積	296.91 (km <sup>2</sup> )

② 広域的購買活動圏（衣料品購買圏）のつながりに着目した組合せパターン2

…パターン (H)

柏市を中心とした、柏市での購買率が5%以上の市の組合せ。



■構成市	松戸、野田、柏、流山、我孫子
■人口	1,288,628 (人)
■面積	358.24 (km <sup>2</sup> )